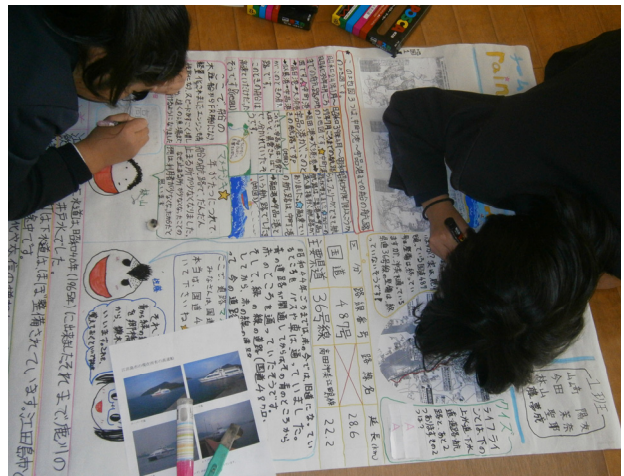


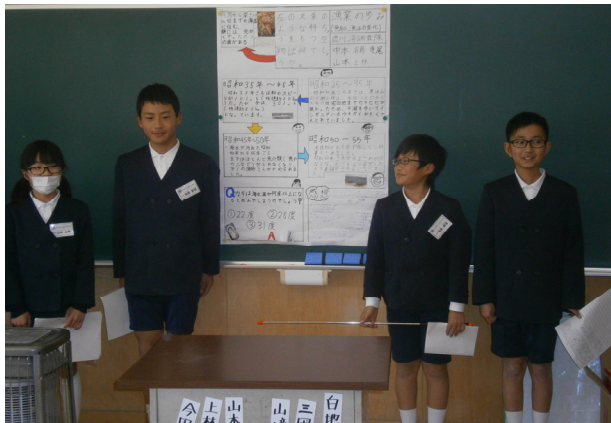
活動名	団体名	能美脱温暖化未来会議
	地域	広島県江田島市
	代表者	会長 池田 朝雄
	支援金額	35 万円
鹿川小学校 & 中町小学校環境総合学習支援事業		
活動概要		
<p>①鹿川小学校 5 年生環境総合学習支援事業</p> <p>担任と協議し、“鹿川及び能美町の生活環境・農業環境・漁業環境の変化の総合的なまなび”についてパワーポイントを使って授業をし、3 班に分かれて壁新聞を作成した。</p> <p>壁新聞は、パワーポイントに編集し、「ふるさと科学フェア」で発表した。</p> <p>②地引網漁&チリメン漁体験支援事業</p> <p>地引網漁体験は台風の影響で中止になった。</p> <p>チリメン漁体験は、切串小学校 5 年生も加わって行った。</p> <p>◆実施時期</p> <p>①鹿川小学校 5 年生環境総合学習支援事業:平成 27 年 1 月 23 日～2 月 28 日の 9 日間 18 時間で鹿川小学校 5 年生教室及び農村環境改善センター</p> <p>②チリメン漁体験支援事業:平成 26 年 9 月 8 日、呉市倉橋町沖 愛媛県近くで実施。</p> <p>◆参加人数</p> <p>①鹿川小学校 5 年生環境総合学習=児童 13 人+担任 1 人+講師等 2 人=16 人</p> <p>②チリメン漁体験=鹿川小学校(児童 13 人+先生 2 人=15 人)+ 切串小学校(児童 12 人+先生 2 人=14 人)+案内人 2 人=31 人</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:47 名</p>		



環境総合学習、地域の環境変化について学ぶ



学んだことを 3 班に分かれて壁新聞作成



学び、壁新聞にまとめた成果を発表



チリメン漁体験にできる小学生

◆実施に伴う効果

環境総合学習は、本年度で 10 回目の節目でした。鹿川小学校 5 年生達に、鹿川の環境の変化を多角的に伝えたことは将来世代にとって極めて有意義だったと考えます。それは、担任や校長先生のこども達への思いが学習プログラムへ反映されることとなり、担任、教頭、校長から高く評価されました。

◆苦労した点

私は、活動で苦労したことはありません。
何ごとも、明るく、楽しく、前向きにとらえ取り組んでいます。
私の活動に賛同し、無理なく活動してくれる地域の支援者が協力参加してくれています。

◆今後の課題・発展の方向性

私の今の課題と解決法

一般市民が小学校で「環境総合学習」を支援することはなかなか容易ではありません。なぜなら、学校の先生目、学校の子どもの目、保護者の目など皆から認めてもらわないと学校という圏いに入ることは難しいことです。

支援者も、走るばかりではなく、何年に 1 回は立ち止り「環境総合学習」の反省をしつつ学校と連携して前進することが大切と考えています。

◆活動を終えての感想・意見等

鹿川小学校 5 年生とは、「稲作り」と「環境総合学習」で 1 年間付き合わせていただきました。
稲作りは、4 月上旬の籾蒔き、6 月上旬の田植え、10 月中旬の稲刈り、11 月中旬の稲こぎ(脱穀)、12 月に新米を刃釜でご飯炊き(収穫祭)を行いました。

1 月下旬から 2 月いっぱい「環境総合学習」の授業を実施しました。

学校との連携が取れば、これからも継続できるように、私も勉強しつつ前進したいと考えています。